



ゆくて遥かに

令和元年 10月28日(月)

第80号

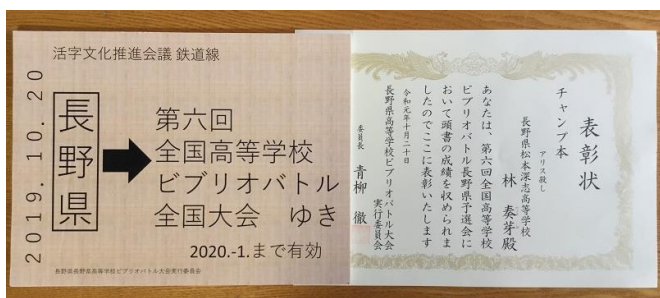
長野県松本深志高等学校長

深志生の活躍、続々と(10月19日～)

先々週末に行われた様々な大会において、本校生徒の活躍がいくつかありましたので、報告いたします。まず、松本大学で行われた高校囲碁新人戦大会において、団体戦で男女アベック優勝、個人戦男子でも1年の小野寺くんが優勝を飾り、12月に新潟市で開かれる北信越大会への出場権を獲得しました。また、小野寺くんは、来年8月に高知市で開催される全国総合文化祭への県代表推薦予定者にも内定して



います。次に、塩尻のえんぱーくで行われた長野県高等学校ビブリオバトル大会で、2年の林さんが紹介した「アリス殺し(小林泰三)」がチャンプ本に選ばれ、1月に東京で行われる全国大会への出場者に選ばれました。さらに、伊那北高校を会場に行われた長野県高校生英語ディベート大会において、本校のチームが3位に入賞し、全国大会出場候補校と



なりました。また、県高校ダンスフェスティバルが県伊那文化会館で行われ、本校ダンス部が8位となり、目標としていた入賞を果たしました。結果が全てではありませんが、地道に練習を積み重ね、本番でしっかりとその成果を発揮して目標の結果に結びついたとしたら、言うことはありませんね。より高みを目指して頑張ってください。



台風19号災害義援金募金(10月23日～28日)

長野県内にも甚大な被害の爪痕を遺した台風19号、生徒会が動きました。「私たちにできることは何か。この学校の全員が実際に被災地へ足を運びボランティアとして活動することが出来れば理想だけど現実的には難しい、そこで義援金募金を行うことにしました。同世代の高校生たちが、水につかり使えなくなった家財道具を片づけたり、自分の家だけでなく周辺の家の片づけの手伝いをしている様子がテレビや新聞で何度も報道されています。私たちにできることは微々たるものかもしれませんが、一人でも多くの人力が合わさればやがて大きな力になることは間違いありません。ご協力をよろしくお願いいたします」(生徒会のお知らせより)自分にできることは何かを考え、そして実行する、これはボランティア活動の基本です。募金活動は朝と放課後、28日(月)まで行うそうです。もちろん、職員も協力します。



鼎談深志拡大事務局会(10月22日)

11月30日(土)開催予定の第6回鼎談深志定例会に向けて、22日放課後、拡大事務局会が開か

れました。構成メンバーは地域交流正副委員長、顧問、生徒会主任、教頭、5町会長です。今回の主な課題は、駐停車問題や学校から出る音の問題（継続）、地域の皆さんとの交流や部活動に対する要望等、率直で建設的な意見交換となったようです。

尚学塾 41 回生特別講義（10月26日）

深志 41 回の皆さんの卒業 30 周年記念行事の一環として、代



表 12 名の方々による二年生を対象とした特別講義を、26 日の土曜授業の 3 時限に行っていただきました。医薬品会社課長、リハビリテーション課長、大学院准教授、産婦人科医、テレビディレクター、防衛省課長、元ベルリン特派員、食品会社次長、外科医、弁護士、大学教授、会社マネージャー……講師の皆さんは、実に様々な分野の第一線でご活躍されていて、深志の底力、多様性、層の厚さというものを改めて実感します。皆さん 40 代後半、人生まさに脂が乗っている頃で、生徒も興味深く先輩の話聞きながら、自身の将来や生き方・働き方などを考えるいい機会になったことと思います。なお午後には記念式典が市内のホテルに会場を移して開催され、130 名を超える参加者があり、旧担任団（大先輩でした）を交えて、盛大かつ楽しく和やかな会となりました。今年から本校で行う海外研修の助けとなるように、と多額のご厚志もご寄付いただき、母校への熱い想いと楽しい時間をありがとうございました。

その他の話題をいくつか

★ 26 日の土曜授業、1・2 時限を一般の方々に公開しました。中学生や保護者、地域の方々など 80 名を超える来校者があり、授業を参観されました。早朝からお越しいただきありがとうございました。

★ 「今、安曇野に生きる～柴野道夫作品展」に行ってきました。柴野さんは深志 7 回、定年後に故郷安曇野に戻られて農業に従事する傍ら、創作活動も行われています。実に味わい深い作品展でした。



今週の予定（B1）

日	曜日	行 事 等	その他(主に校長動向)
28	月	B 2 月の授業 学年会	
29	火		
30	水	職員会	
31	木		全国普通科高等学校長会
11/1	金		↓
2	土	マーク模試（3年）	
3	日	文化の日	
4	月	振替休日	
5	火	期末考査(1・2年) 実力テスト(3年) 学年会	